

園させ得るようになるのである。また農村でも漁村でも、比較的容易に幼稚園を設け得るようになるのである。而して、全國のすべての學齡前幼兒が幼稚園教育を受くるといふ理想の時は一步步近づくのである。

素より粗製濫造は最も忌むべきことであるが、幸福を出来るだけ大勢の子供に頒ち度いのが簡易幼稚園の希望である。

二、保姆養成機關の必要

保育上の問題はいろいろある。しかし何が何でもあつても、究極する處は「人」の問題である。主義や議論や乃至設備で教育が出来るものではない。詰る處は保姆その人にあることである。假令は保育上の自由主義とか、自由遊戯とか言つても、それはよき保姆あつての後のことである。幼稚園教育の成功が一つに良保姆によることは多言を要し

ない。

然るに茲に實際上の一奇觀は、幼稚園保姆養成機關の甚だ不十分なことである。而してそれが敢て不思議とも思はれて居ないことである。

勿論、保姆養成機關の不十分なることに就ては種々實際上の理由もある。經費上、そこ迄手が届かないといへばそれ迄のことである。しかし、密に考察して見ると、保姆養成の爲の特別な機關がそれ程必要と感ぜられないのには、一つの意外な誤謬が基になつて居るようである。他なし、幼稚園教育は誰れにでも出来る。特別な素養も修業もいらぬといふ見解である。

しかし其の誤解たることは今更多く言ふを要しない。すべて無智は事を容易しく見るものであるが、幼稚園といふ學齡前の教育が、如何なる特別な智識と技能とを要するかといふことは、苟も幼稚園の何たるかを知る人には、最も明瞭なこと

なのである。然らば即ち夫々の教育に特別なる教師養成機關の必要なる如く、幼稚園教育者にも、其の特別なる養成機關が必要である。

然るに今日はその機關が一向完備して居ない爲に、此の重要な専門家の供給が甚だ乏しいのである。新らしく幼稚園を設くる人は、その保姆を得るに困難して居る。自ら幼稚園教育者たらんとする人も、適當なる敎習所のないのに困つて居る。勿論今日と雖も多くの幼稚園では特殊なる少數者の爲に保育練習の便宜を與へて居る處は少くないしかし、それは實習に便を得るだけで、組織的に幼稚園の學問をするといふ迄に整つたものではない。或は熟練家は出来るかも知らぬが、基礎的知識に於ては容易に得られない。丁度年期奉公によつて商賣の道を覺えるようなものである。それはそれとして、商業學校の必要は確にある。組織的知識に基いしないから保育が常に傳襲的になる。

新しい開拓とか進歩とかいふことが頓とない。現在に間にあつてゆけばいい位のことは、幼稚園教育の將來が甚だ以て心もとないものである。

保姆養成機關の内容に就ては、吾人密に理想案を有して居る。しかし何事も理想は容易に實現せられない。餘り多きを望んで成らざるよりは、成る程に於て成らせなければならぬと思ふ。即ち女子師範學校若くは高等女學校卒業程度の普通知識を有するものに、少くも一年の講義と實習とを與へるのである。慾を言へば限りもないが、先づこれ幼稚園教育の本質と方法とに關する基礎的知識を明瞭ならしめ、自ら意味ある練習をなし得るだけの準備が出来るかと思ふのである。それから上は自分の工夫と熟練とに待つてよい。一年と言へば短い様であるが、もう銛々に研究慾があるのであるから可なり充實した教育を與へることが出来る。高等女學校なり女子師範學校なりを卒業

後、其の上に二年も三年もといふことになつては今日の状態には餘り理想に馳せ過ぎる觀があるしまた、教育の方法その宜しきを得れば、そう多くの年限を要しない。たゞ其の素地が茲に要求した以下では到底不十分である。

色彩と美術

凡そ人の心の中で感覺的の要素と形式的（或は靈的）の要素とは離るべからざるものであります。兩者の關係は人によつて違ひましてどんな人でも一様に申すことは出来ません。つまり人によつて感覺的の要素により多く支配される人もあれば形式的の要素に甚だしく影響される人もあるのであります。こゝが理論家や美術家の議論の分れる處で、甲が感覺的印象を申しますと乙は之に對し

兎に角、幼稚園教育を外的に盛ならしむるにも內的に充實した効果あらしむるにも、今日何より第一の急務は此の保姆養成にある。如何なる形式に於いても是非その實現を切望に絶えないのである。

文學士 菅原 敬造

我々の心の他の方面にもつと強く訴へる要素の状態を説くといふ始末であります。斯くの如くにして此の兩派の確執は長い間結ばれて未だに解けやうともしないのであります。尤も今は昔に比べて左程に烈しくはありません。藝術的の反應を分けますと作品の形式及び意味を主とするものと内容にはかまはず只見たり聞いたたりして眼や耳を喜ばせばよいとするもの、二様になります。印象派